PTA サイエンスウオークラリー

～ 稲田の自然に親しみました ～

石渕公園へ到着

ポイントでパズルを

植物を見付けます

長い茎は、どの班の？

登校班毎にチェック

学校の池で植物発見

優勝は、高橋3班

2位は、
津袋2班・石渕1班

5月28日(日) PTA保健体育部主催

今年は、サイエンスウオークラリーというこで、自然と親しむウオークラリーを行いました。日頃は、車で移動することが多く、身近にある植物や昆虫や野鳥に気付くことが少なくなっています。学校から、石渕公園まで探索する中で、いろいろな植物や生き物を発見したり、各ポイントでパズルのピースを見付けたり、川原で丸い石を見付けたり、タンポポの茎の長いものを見付けたり、野鳥のクイズに答えたり・・・(大人をびっくりさせるような、物知りな子どもたちもいて)、稲田の自然だけでなく、子どもたちの観察力のすごさにも驚くことがありました。あらためて、稲田校区の自然の豊かさを知る機会になりました。夕方どうぞ、土日のウオーキングに、家族で一緒に稲田の自然を堪能してみてください。

早朝からの奉仕作業に引き続き、お世話になりました。楽しい一時を過ごすことができました。ご参加ありがとうございました。

稲心

稲田小学校
平成２９年度
学校だより
第４号
H29.6.16 発行

友愛 明朗 勤勉

学校教育目標

心豊かで知性に富み、
ともにのびゆく稲田っ子の育成

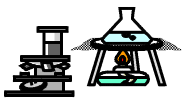
読み聞かせ

6月1日(木)
今年も読み聞かせが始まりました。ボランティアの方々が増えており、感謝しております。子どもたちも楽しみにしております。

奉仕作業

5月28日(日)
早朝から、大変お世話になりました。運動場、花壇、プール等すみずみまで美しくなりました。

今年も理科の研究授業が始まりました



平成29年度も稲田小は、理科の研究を続けています。今年もソニーの子ども科学教育プログラム論文の応募に向けて、実践の積み重ねを行っています。
理科教育の推進は、稲田小の特色ですので、生活科や理科の研究を通しながら、自然や科学への興味関心が高く、意欲的に調べていこうとする子どもたちを育てたいと考えています。

四年生 研究授業 5月31日(水)

4年生の理科「電池のはたらき」の単元で、「プロペラをもっと高く飛ばしたり、豆電球を明るくしたり、オルゴールを大きく鳴らしたりするためには、２個の乾電池をどのようにつなげばよいだろうか？」という問題に向かって、追究していきました。

これまでの学習の積み重ねにより、子どもたちが学習すべきことを理解しており、また、実験道具の工夫等により、結果も明らかになり、実験前の予想や思いと重ねながら、考察ができていました。

導入の科学的な言葉のカード学習も効果的で、稲田っ子の科学的な調べ方にも意識させながら、45分で完結するよく練られた授業でした。

六年生 研究授業 6月1日(水)

6年生の理科「体のつくりとはたらき」の単元で、問題「はく空気と吸う空気は、どのように違うのだろう」に向かって、追究していきました。

はく空気には、「二酸化炭素が増えていること、酸素が減っていること、ちっ素にも関係がある」などの予想をもとに、石灰水や気体検知管などを使って調べていきました。

考察の中に、「燃えたあとの結果と同じなのは、なぜだろう」とか「酸素を体に残そうとしているのではないか」：など次につながる意見が出されていました。素朴な意見ですが、本質に迫る考えです。呼吸と燃焼については、中学・高校で詳しく学習します。

新鹿本小の校章・校歌の歌詞を募集しています。

私たちの母校、稲田小もあと三年で閉校することになります。いろいろな思い出があることと思います。

一方で、新しくできる鹿本小へ思いを馳せることもあるかと思います。

家族で相談しても結構です。どうぞ、校章や校歌の歌詞の応募へご協力願います。

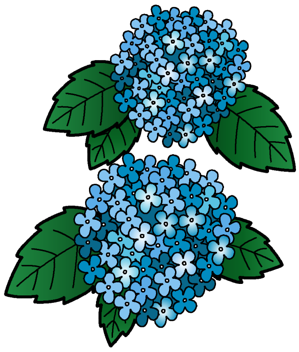
〆切は、六月末までです。

ツマグロヒョウモンチョウ

２年生も３年生も教室で、よく観察しています。幼虫からさなぎ、そして成虫になって飛び立っています。

七月の行事予定

3日(月)	登校指導・ALT 委員会活動
5日(水)	会計日
6日(木)	読み聞かせ
7日(金)	校内童話発表会
10日(月)	クラブ活動
11日(火)	児童集会 人権集会
12日(水)	移動図書
14日(金)	ALT・貯金日
15日(土)	東部地区水泳記録会
18日(火)	学校へ行こう会 登校指導 わくわく集会
19日(水)	地区児童会
20日(木)	終業式 地区懇談会
21日(金)	**夏休み始まる**



早いもので、夏休みまで、あと一月余りとなりました。

梅雨入りしたものの雨が少なく、田植えも23日から29日に延期になりました。豪雨は避けたいですが、ある程度の雨は、ほしいとことですね。